

5 事業者の事業概要

第3回推進会議以降の状況

第3回推進会議

3月7日「第3回認知症対策推進会議」を開催。
5事業者の地域の連携状況と個人情報の取り扱いの検討状況について報告

第5回事業者連絡会

3月17日「第5回事業者連絡会」を開催。
「第3回認知症対策推進会議」の振り返りと、5事業者の取組の進捗状況について意見交換。

第6回事業者連絡会

5月16日「第6回事業者連絡会」を開催。
5事業者の平成19年度の事業成果と、平成20年度の事業計画について意見交換。

第5回仕組み部会

6月30日「第5回仕組み部会」を開催。
5事業者の平成19年度の事業の成果と、平成20年度の事業計画について検討。

第7回事業者連絡会

7月25日「第7回事業者連絡会」を開催。
「第3回仕組み部会」の振り返りと、5事業者の取組の進捗状況について意見交換。

各事業者の取組計画

1 グループホームかたらい（認知症対応型共同生活介護）

認知症の人のための案内書「あんしん生活マップ」の作成

認知症サポーターを中心に、認知症の人が安心して買い物ができる商店、認知症をサポートできる医療機関等のマップを作成し、認知症の人や家族に配布。

認知症の人のサロン「サロン日ようび」の実施

日曜日休業のデイを活用し、認知症サポーターを中心に無償ボランティアによるサロンを実施。
家族会の開催 デイや区民集会所を使い、月1回専門医等を招いて講習会や相談の受付。
小中学生のための認知症勉強会と体験学習の開催

2 グループホームなごみ方南（認知症対応型共同生活介護）

「会食会」(多楽福会)の開催

区の見守り協力員、民生委員等に声をかけて開催。また区から保健師、栄養士、歯科衛生士を招き相談を実施。

地域交流(手作りブランターの設置)

施設の入居者・利用者と近隣住民が協力して、道路や公園等へブランターを設置。

3 至誠キートスホーム（介護老人福祉施設）

認知症介護ボランティア養成講座

認知症高齢者を理解し、地域に住む認知症の人を支援するための講座を開催。

介護者教室の開催 地域に住む介護者を対象として、介護体験報告とアドバイスの実施。

認知症支援事例研究会の開催

関係機関の専門職による、認知症の人の事例研究を通じたネットワークの構築。

認知症に関する地域懇談会の開催

自治会、民生委員、老人会等で構成される「地域懇談会」において、認知症をテーマに話し合い、相互理解と顔の見える関係を構築。

サロン活動の開催 養成したボランティアを活用して、認知症の人の交流の場を設ける。

4 地域ケアサポート館福わ家（小規模多機能型居宅介護）

認知症緊急時対応サービス

小規模多機能型居宅介護のメリットを活かし、24時間対応の認知症相談窓口を設置。

教育・啓蒙事業

地域住民への啓蒙のためのパンフレット作成。単身高齢者世帯の多い地域や集合住宅等で出張講座の実施。

家族会の開催

地域の介護家族を対象に、センター方式を活用した認知症勉強会を開催し、精神的負担の軽減と介護の質の向上を図る。

5 グループホームきすな（認知症対応型共同生活介護）

地域住民への理解促進事業

地域の自治会、民生委員や見守り推進員に出前講座を開催。認知症サポーター養成講座の実施。

認知症高齢者在宅マップ作り

在宅介護支援センターと協力し、地域内の在宅の認知症高齢者の実態を把握するためにマップを作成し、情報網・連携関係を構築。

認知症高齢者を介護する家族連絡会

「在宅マップ」作り事業と連携し、地域内で認知症高齢者を支える家族のために家族連絡会を結成し、定期的な会合を開催する。

認知症高齢者の実験的就労デイ(就労支援)の試み

認知症の人の出来ることを個別に発掘し、出来ることを仕事として行っていくデイサービスを実験的に実施。

近隣団体・関係機関とのネットワーク会議

認知症ケアの実践分析